

本書では、Microsoft Outlook 2003 の設定方法を説明します。

目次

- P1.....1 Microsoft Outlook 2003 の起動
- P1.....2 メールアカウントの登録
- P8.....3 メールアカウント設定の確認
- P13.. 4 接続ができない時には(再設定)
- P16.. 5 設定の変更をしていないのに、メールが送受信できなくなった
- P17.. 6 メール送信形式の設定

1 Microsoft Outlook 2003 の起動

Microsoft Outlook 2003を起動します。

(Outlook 2007、Outlook 2010、Outlook Express等は設定が異なります。用意してある別のマニュアルをご確認ください。)

2 メールアカウントの登録

登録手順1の① Microsoft Outlook 2003 スタートアップ



Microsoft Outlook 2003 を起動すると、スタートアップが表示されます。

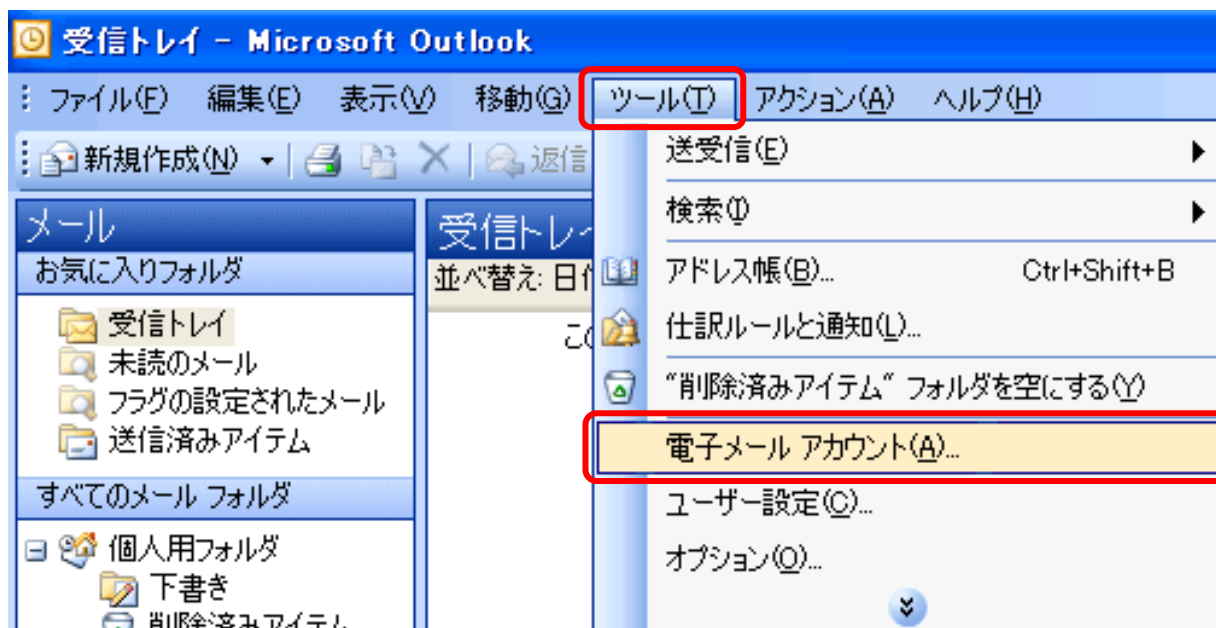
[次へ(N)]をクリックします。

※スタートアップ画面が表示されない場合は登録手順1の②を参考にしてください。

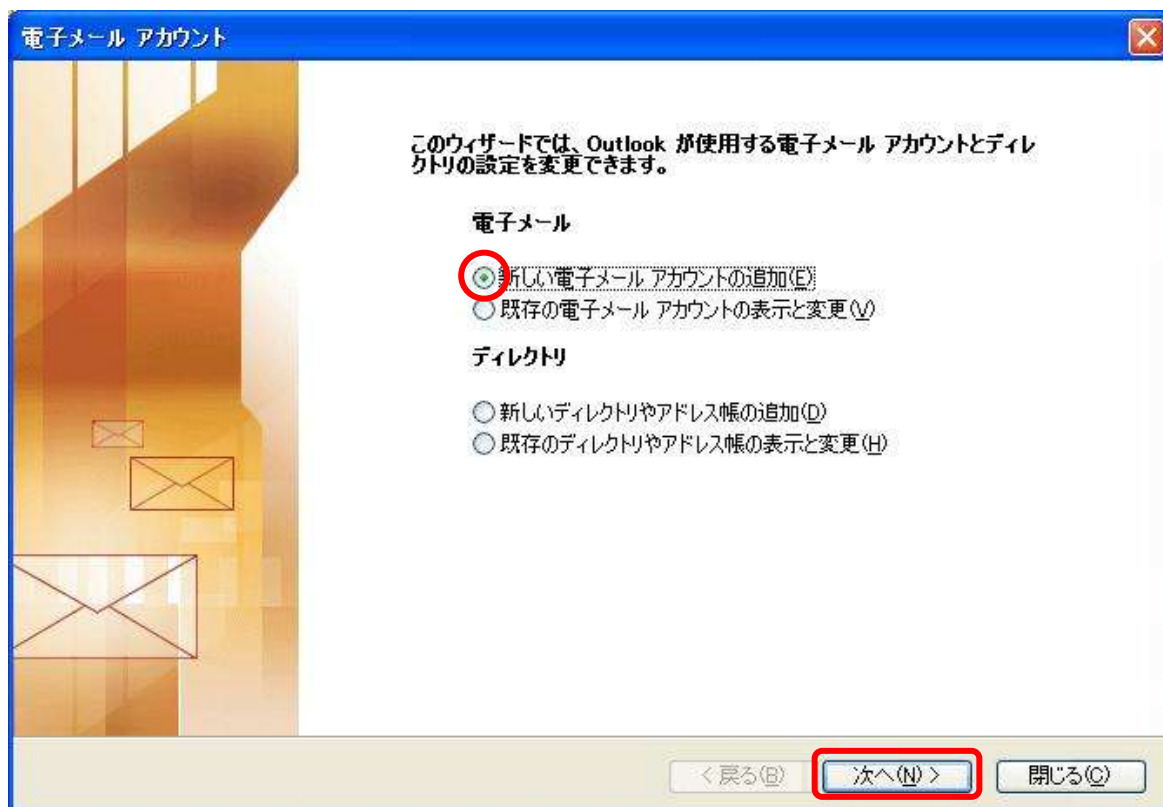
登録手順1の② Microsoft Outlook 2003 スタートアップ

参考

※スタートアップ画面が表示されない場合



Microsoft Outlook 2003 の起動画面から、[ツール(T)]→[電子メールアカウント(A)]の順にクリックします。

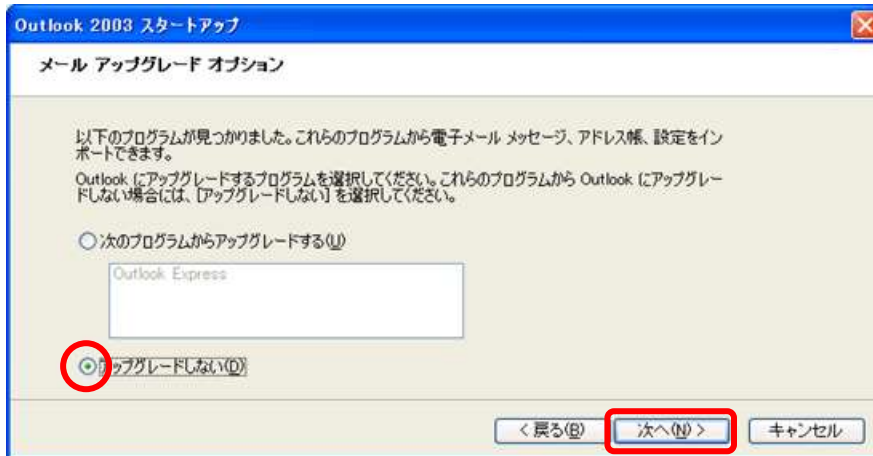


電子メールアカウント画面が表示されます。

電子メール欄の[新しい電子メールアカウントの追加(E)]を選択し、[次へ(N)]をクリックします。

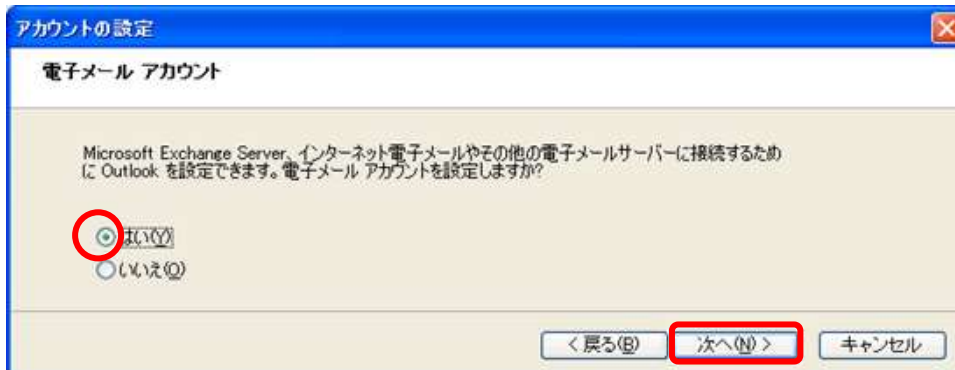
登録手順4 (P3) へお進みください。

登録手順2 メールアップグレード オプション



すでにお使いのメールソフトがある場合は、メールアップグレード オプションの画面が表示されます。
[アップグレードしない(D)]にチェックを入れ、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順3 アカウントの設定



[はい(Y)]にチェックを入れ、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順4 電子メールアカウント(サーバーの種類)



サーバーの種類の一覧から[POP3(P)]にチェックを入れ、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順5 電子メールアカウント(インターネット電子メールの設定)

電子メール アカウント
✕

インターネット電子メールの設定 (POP3)

電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U): ※注意

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(U)

サーバー情報

受信メール サーバー (POP3)(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

詳細設定(M)...

下記の内容を入力してください。

設定項目	設定内容
名前(Y)	名前やニックネームを入力します。 メール送信した相手へ、宛名として通知されます。
電子メールアドレス(E)	「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス
アカウント名(U)	<u>メールアドレス決定通知書のメールアドレス</u> ※[電子メールアドレス(E)]と同じ
パスワード(P)	「メールアドレス決定通知書」のパスワード
パスワードを保存する(R)	チェックをいれる
受信メールサーバー (POP3) (I)	pop.sanuki.ne.jp
送信メールサーバー (SMTP) (O)	smtp.sanuki.ne.jp

入力が完了したら、[詳細設定(M)]をクリックします。

登録手順6 インターネット電子メール設定([送信サーバー]タブ)

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 接続 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (O)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する (U)

次のアカウントとパスワードでログインする (L)

アカウント名 (N):

パスワード (P):

パスワードを保存する (R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください (S)

メールを送信する前に受信メールサーバーにログインする (O)

OK キャンセル

[送信サーバー]タブを選択し、[送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (O)]と[受信メールサーバーと同じ設定を使用する (U)]にチェックを入れます。

登録手順7 インターネット電子メール設定([接続]タブ)

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **接続** 詳細設定

電子メールに使用する接続の種類を選択します。

接続

ローカルエリアネットワーク (LAN) を使用する (L)

オフライン作業時は、モデム経由で接続する (M)

電話回線を使用する (M)

Internet Explorer または他社のダイアラ (O)

モデム

使用するダイヤルアップ ネットワーク接続 (U):

プロパティ (P)... 追加 (A)...

OK キャンセル

[接続]タブを選択し、[ローカルエリアネットワーク (LAN) を使用する (L)]にチェックを入れます。

登録手順8 インターネット電子メール設定 ([詳細設定]タブ)

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3) (P): 110 標準設定 (D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 (E)

送信サーバー (SMTP) (O): **587**

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 (O)

サーバーのタイムアウト (T)

短い 長い 3 分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く (L)

サーバーから削除する (R) 10 日後

削除済みアイテム から削除されたら、サーバーから削除 (M)

OK キャンセル

[詳細設定]タブを選択し、[送信サーバー (SMTP) (O)]を【25】から【587】に変更します。
[サーバーのタイムアウト (T)]を右にスライドし、3分程度に変更します。
[OK]をクリックします。

※[サーバーにメッセージのコピーを置く (L)]について

サーバーにメールを保管するかどうかの設定です。複数台のコンピューターでメール確認をする等の場合を除いて、受信障害を防ぐためチェックを外すことをお勧めします。

登録手順9 インターネット電子メール設定

電子メール アカウント

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前 (N): ○○ ○○

電子メール アドレス (E): ○○@sanuki.ne.jp

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名 (A): ○○@sanuki.ne.jp

パスワード (P): *****

パスワードを保存する (R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください (L)

サーバー情報

受信メール サーバー (POP3) (P): pop.sanuki.ne.jp

送信メール サーバー (SMTP) (O): smtp.sanuki.ne.jp

設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

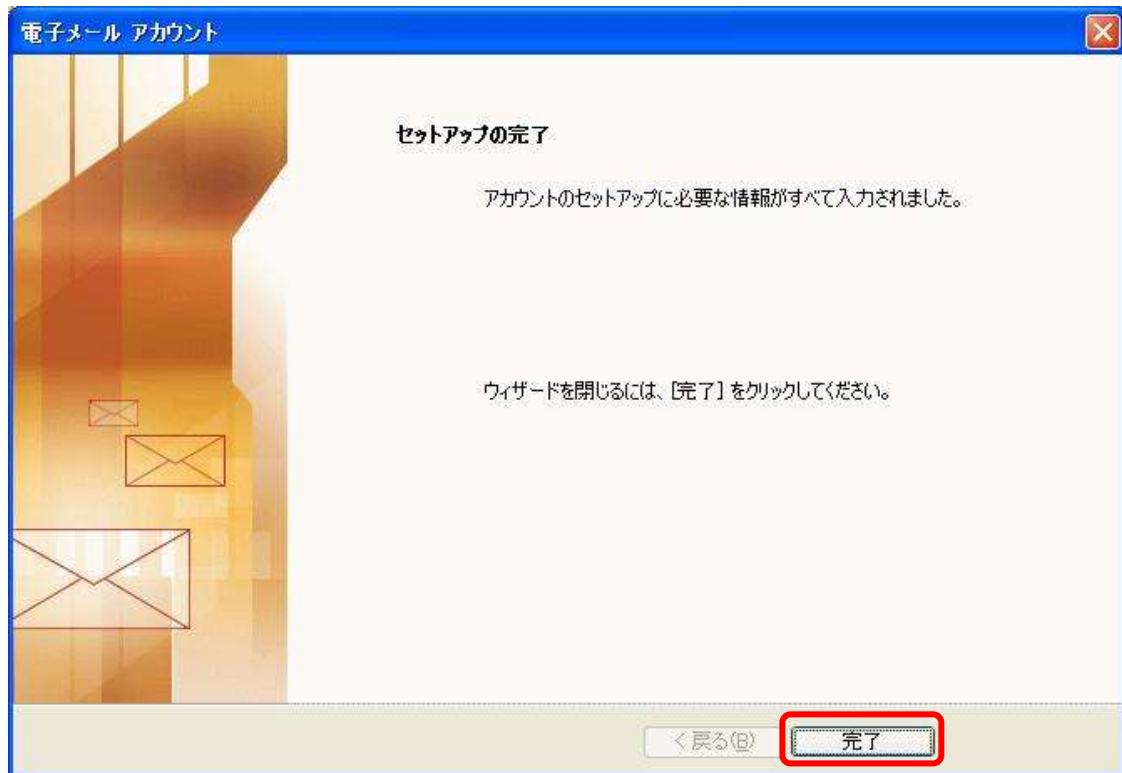
アカウント設定のテスト (T)...

詳細設定 (M)...

< 戻る (B) **次へ (N) >** キャンセル

登録手順5の画面に戻ったことを確認し、[次へ (N)]をクリックします。

登録手順10 セットアップの完了



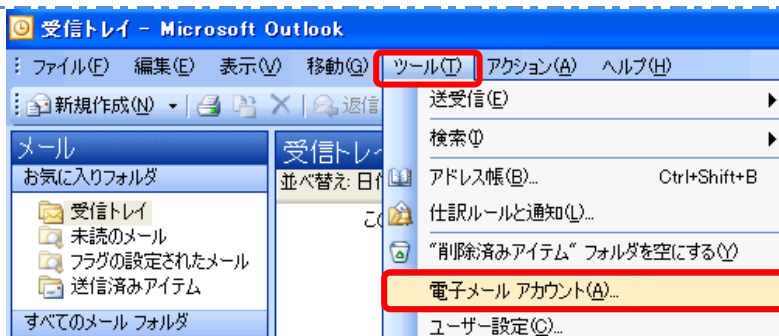
[完了]をクリックします。これで設定は完了です。

3 メールアカウント設定の確認

設定の完了後、再度確認することをお勧めします。

また、メールが送受信できない場合も、以下の手順に従って確認してください。

確認手順1 アカウント情報の呼び出し



Microsoft Outlook 2003 の起動画面から、[ツール(T)]→[電子メールアカウント(A)]の順にクリックします。

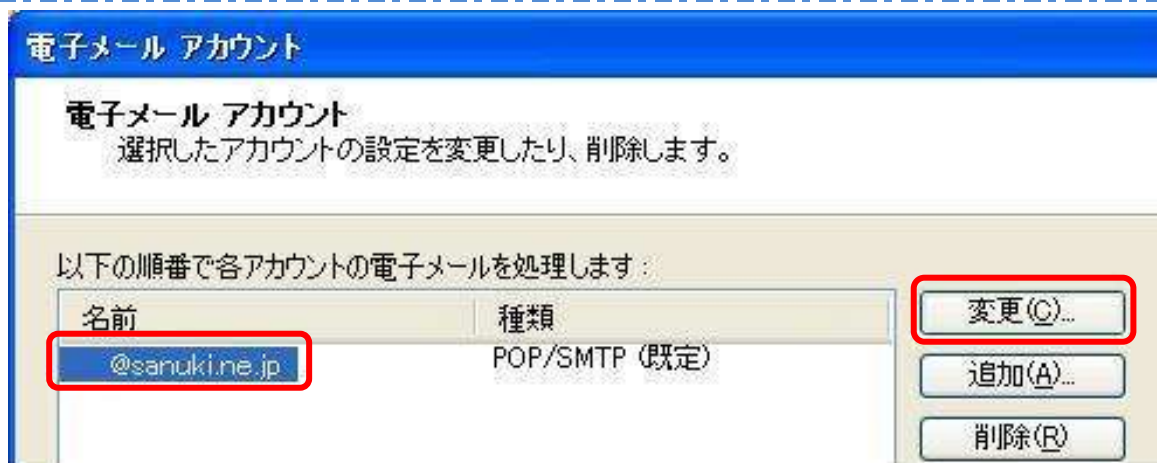
確認手順2 アカウント情報の選択



電子メールアカウント画面が表示されます。

[既存の電子メールアカウントの表示と変更(V)]にチェックを入れ、[次へ(N)]をクリックします。

確認手順3 電子メールアカウント



確認するアカウント情報を選択します。

反転したことを確認してから、[変更(C)]をクリックします。

確認手順4 電子メールアカウント(インターネット電子メールの設定)

電子メール アカウント
✕

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U): ※注意

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(L)

サーバー情報

受信メール サーバー (POP3)(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

設定のテスト

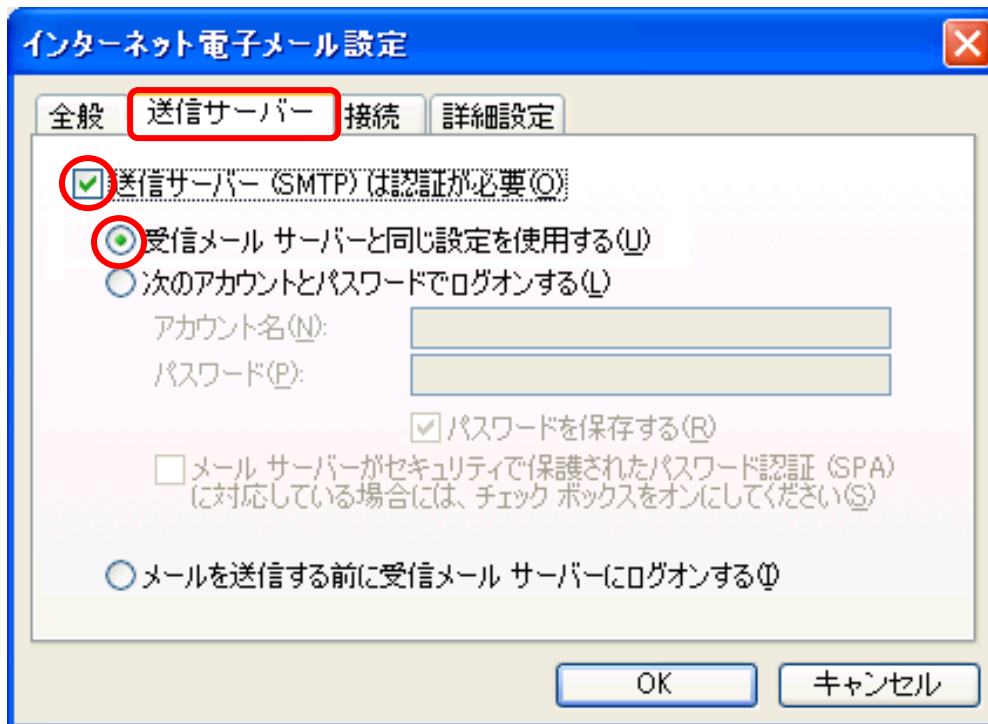
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

下記の内容を確認してください。

設定項目	設定内容
名前(Y)	名前やニックネームを入力します。 メール送信した相手へ、宛名として通知されます。
電子メールアドレス(E)	「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス
アカウント名(U)	<u>メールアドレス決定通知書のメールアドレス</u> ※[電子メールアドレス(E)]と同じ
パスワード(P)	メールアドレス決定通知書のパスワード
パスワードを保存する(R)	チェックをいれる
受信メールサーバー (POP3) (I)	pop.sanuki.ne.jp
送信メールサーバー (SMTP) (O)	smtp.sanuki.ne.jp

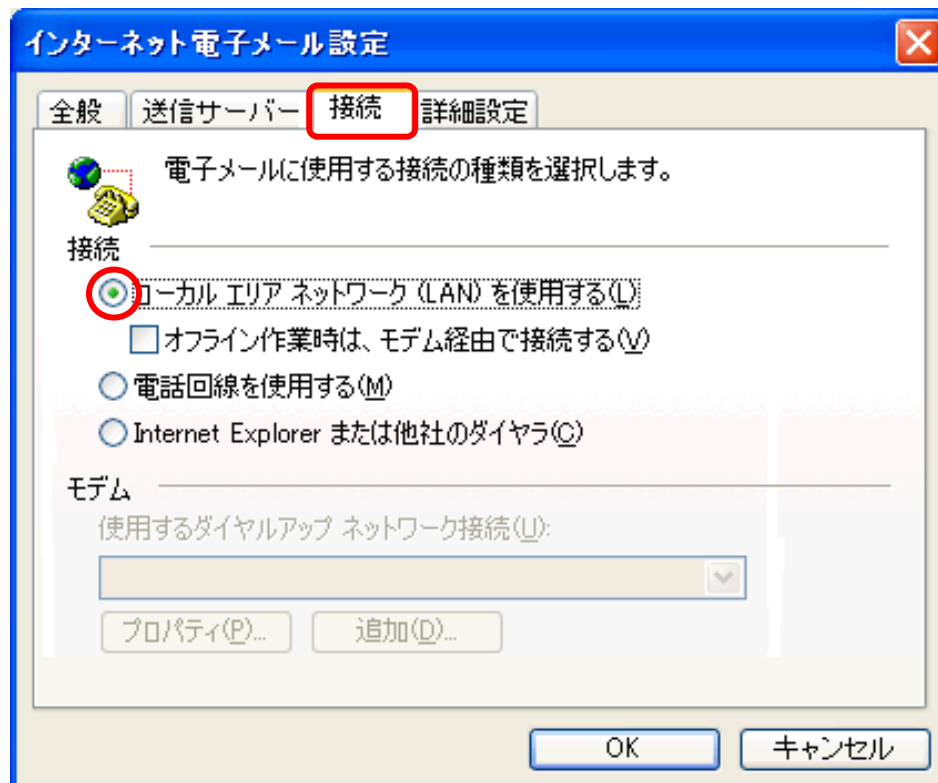
確認したら、[詳細設定(M)]をクリックします。

確認手順5 インターネット電子メール設定([送信サーバー]タブ)



[送信サーバー]タブを選択し、[送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (O)]と[受信メールサーバーと同じ設定を使用する (U)]にチェックを入れます。

確認手順6 インターネット電子メール設定([接続]タブ)



[接続]タブを選択し、[ローカルエリアネットワーク (LAN) を使用する (L)]にチェックを入れます。

確認手順7 インターネット電子メール設定 ([詳細設定]タブ)

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(O): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): **587**

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(O)

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 3分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 10 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

[詳細設定]タブを選択し、[送信サーバー (SMTP) (O)]を【25】から【587】に変更します。
[サーバーのタイムアウト (T)]を右にスライドし、3分程度に変更します。
[OK]をクリックします。

※[サーバーにメッセージのコピーを置く(L)]について

サーバーにメールを保管するかどうかの設定です。複数台のコンピューターでメール確認をする等の場合を除いて、受信障害を防ぐためチェックを外すことをお勧めします。

確認手順8 インターネット電子メール設定

電子メール アカウント

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前(O): ○○ ○○

電子メール アドレス(E): ○○@sanuki.ne.jp

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(O): ○○@sanuki.ne.jp

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(L)

サーバー情報

受信メール サーバー (POP3)(O): pop.sanuki.ne.jp

送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.sanuki.ne.jp

設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

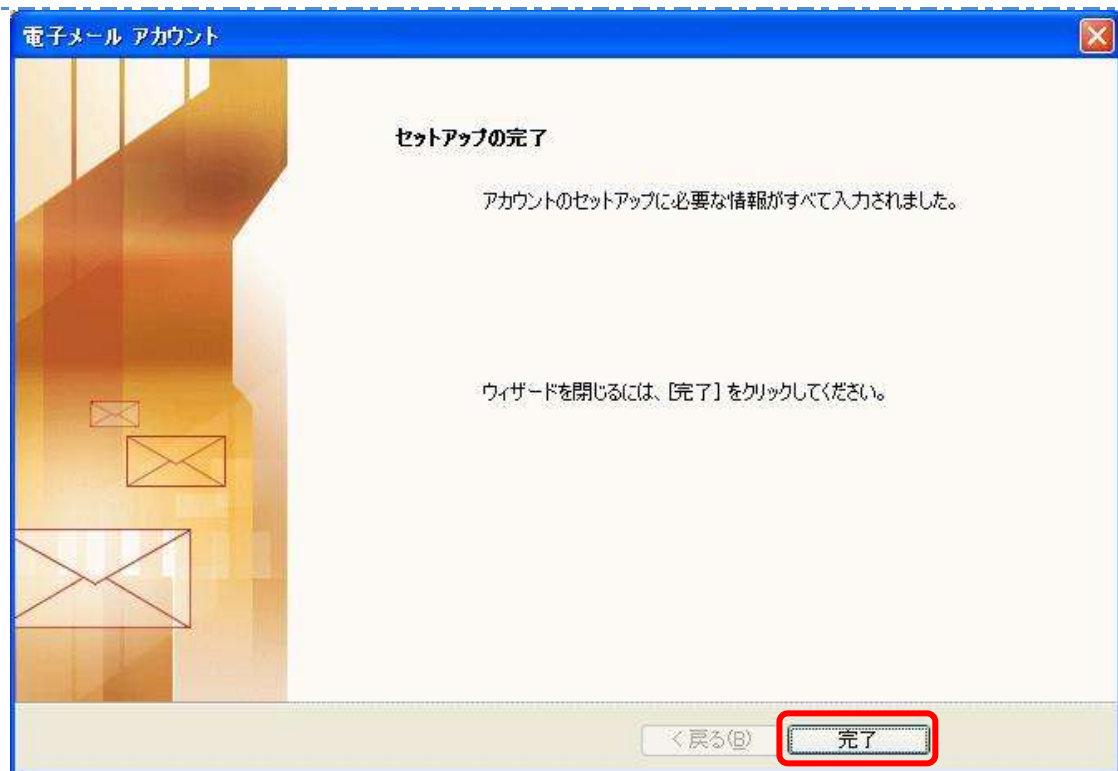
アカウント設定のテスト(T)...

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

確認手順4 (P9) の画面に戻ったことを確認し、[次へ (N)]をクリックします。

確認手順9 セットアップの完了



[完了]をクリックします。

確認手順10 設定の完了

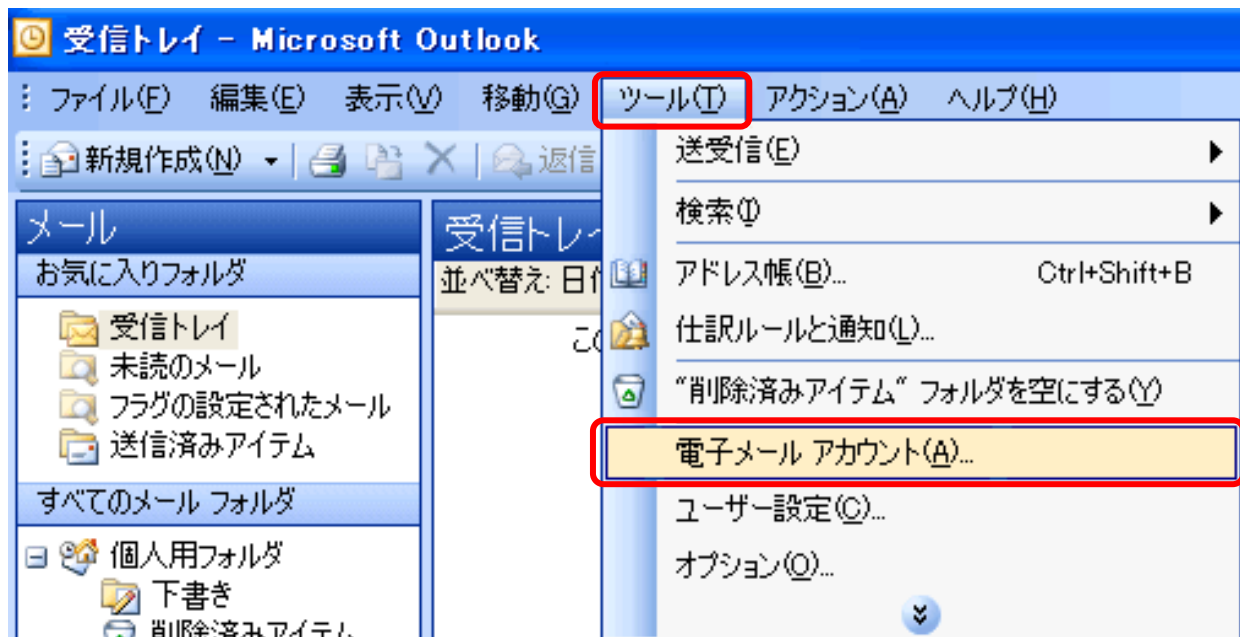


電子メールアカウントの画面に戻ったことを確認し、[完了]をクリックします。
これで設定変更は完了です。

4 接続ができない時には

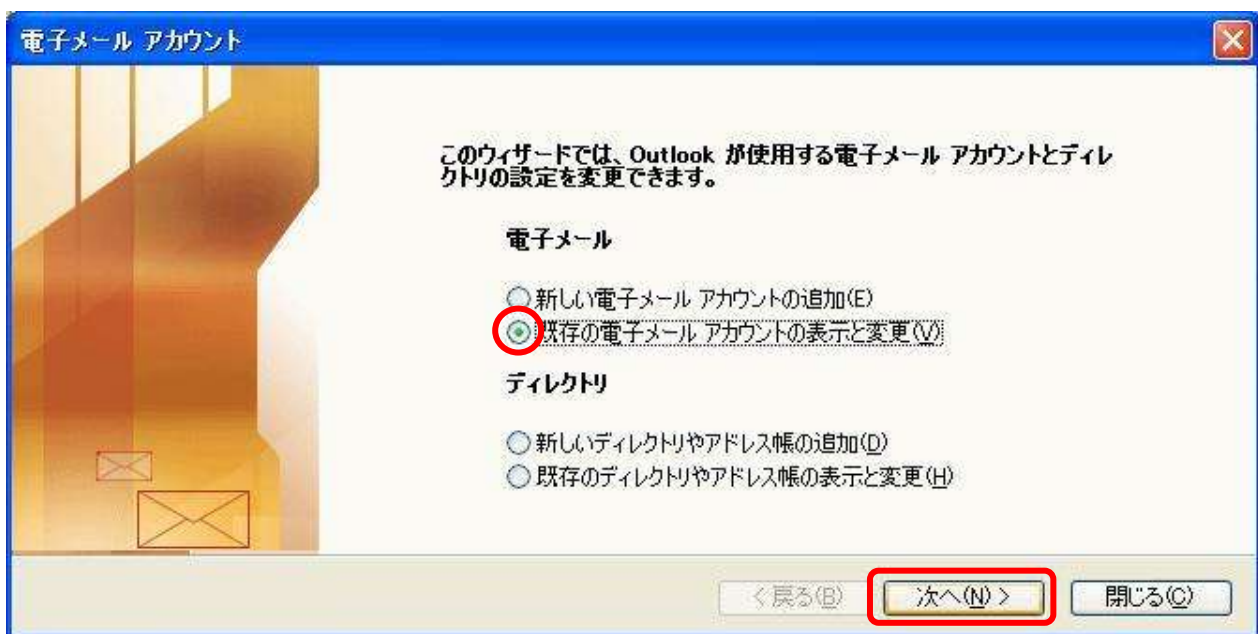
設定が正しくできているのにメールが利用できない場合、アカウント情報が壊れている可能性があります。この場合は一度情報を削除し、再度設定することで使用可能にします。

再設定手順1 アカウント情報の呼び出し



Microsoft Outlook 2003 の起動画面から、[ツール(T)]→[電子メールアカウント(A)]の順にクリックします。

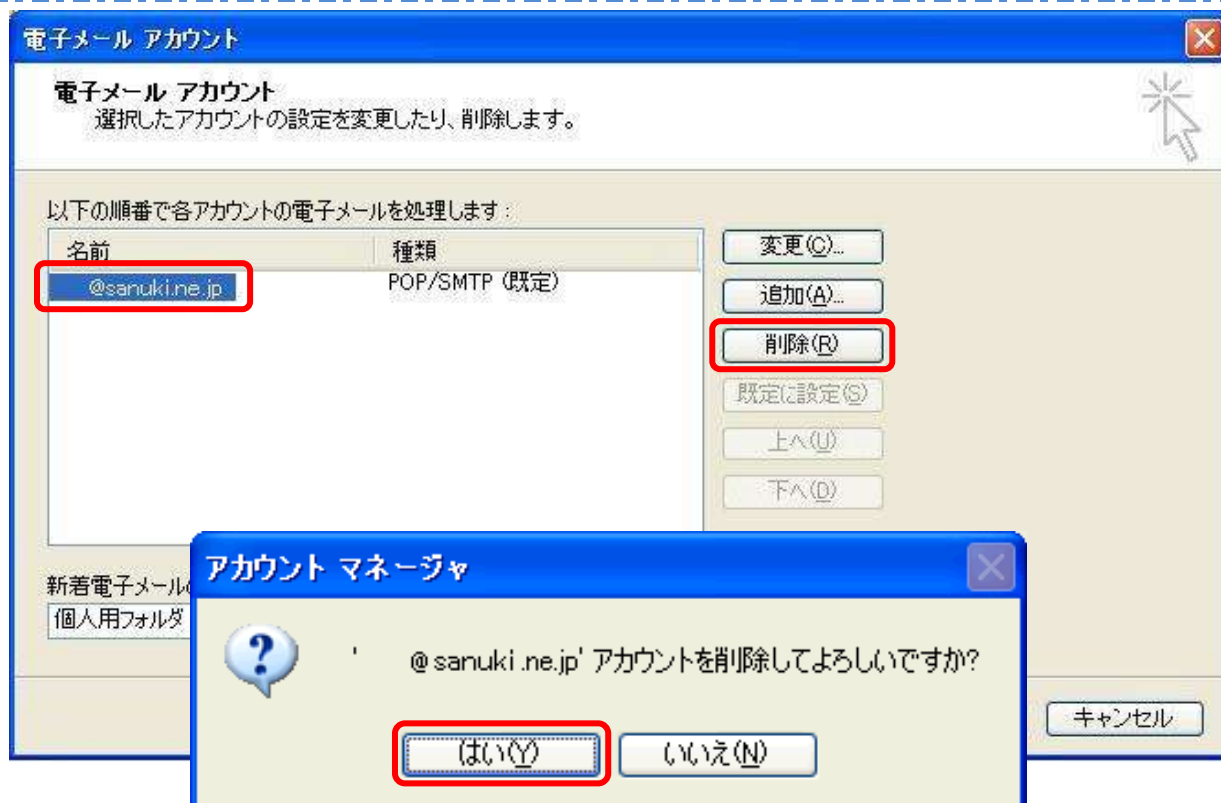
再設定手順2 アカウント情報の選択



電子メールアカウントの画面が表示されます。

電子メール欄の[既存の電子メールアカウントの表示と変更(V)]を選択し、[次へ(N)]をクリックします。

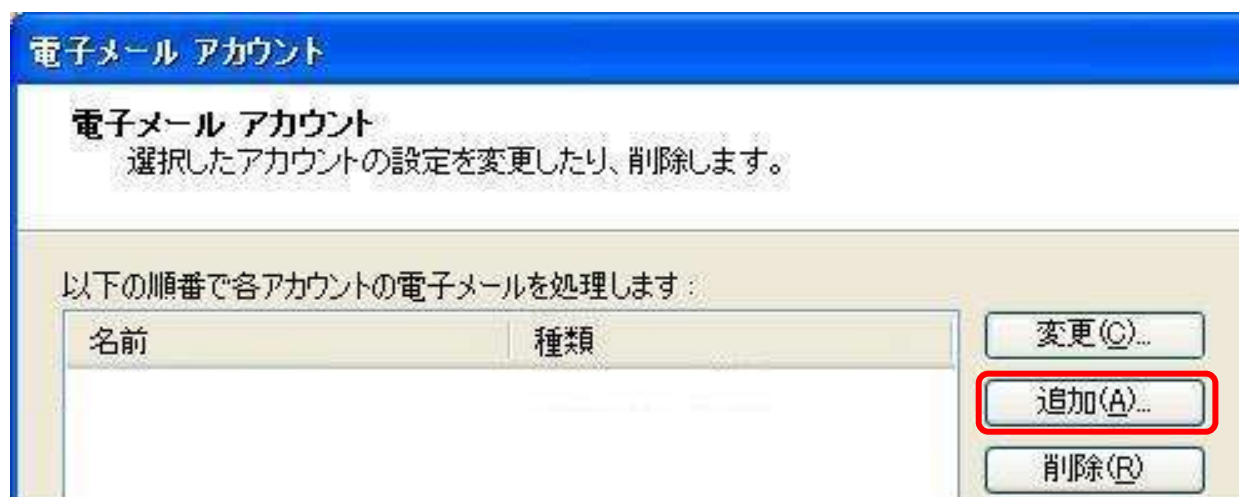
再設定手順3 電子メールアカウント



削除するアカウントを選択し、反転したことを確認してから[削除(R)]をクリックします。

同意を求められるので[はい(Y)]をクリックします。(他メールアドレスを登録し正常に動作している場合、そのアカウント情報も消してしまわないようにご注意ください。)

再設定手順4 電子メールアカウント



[追加(A)]をクリックします。

再設定手順5 電子メールアカウント(サーバーの種類)

電子メール アカウント

サーバーの種類
新しい電子メール アカウントで使用するサーバーの種類を選択します。

Microsoft Exchange Server (M)
Exchange サーバーに接続して、電子メールの読み取り、パブリック フォルダへのアクセス、ドキュメントの共有を行います。

POP3 (P)
POP 電子メール サーバーに接続します。一般的にインターネット サービス プロバイダ (ISP) では POP サーバーが使用されています。プロバイダから取得したメール アカウントを使用する場合はこちらを選択してください。

IMAP (I)
IMAP 電子メール サーバーに接続して、電子メールのダウンロードやメールボックス フォルダの同期を行います。

HTTP (H)
Hotmail などの HTTP 電子メール サーバーに接続して、電子メールをダウンロードしたりメールボックス フォルダを同期します。

その他のサーバー (A)
ほかのワークグループや他社のメール サーバーに接続します。

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

サーバーの種類の一覧から[POP3(P)]にチェックを入れ、[次へ(N)]をクリックします。
登録手順5(P4)と同じ設定画面が表示されるので、同様に登録します。

5 設定の変更をしていないのに、メールが送受信できなくなった

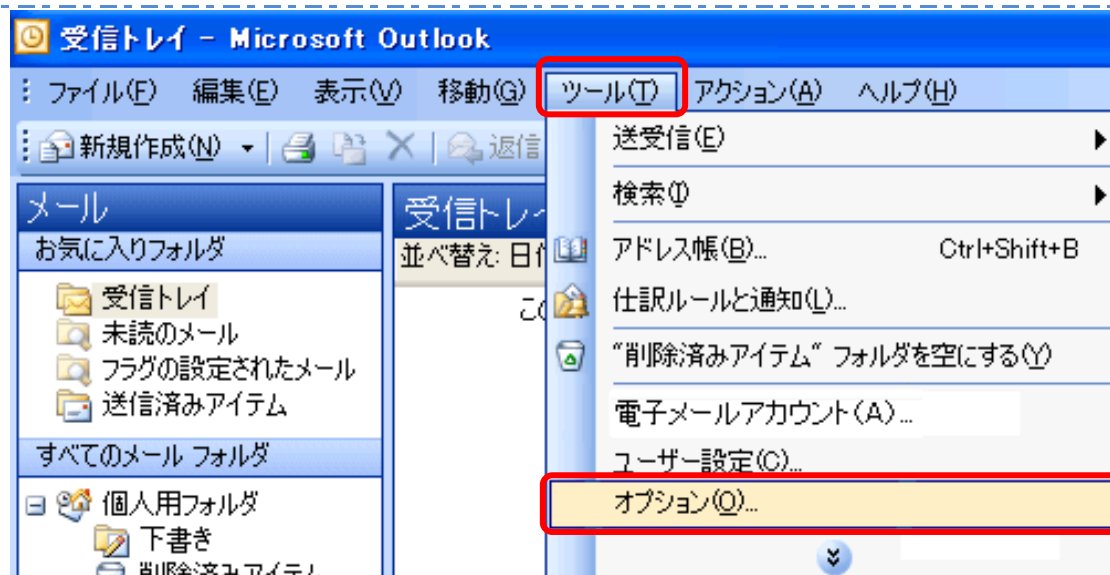
メールサーバーで保管しているメールの容量が、限界を超えてしまっている場合(最大10MB)があります。別に用意してある、「その他設定」内の「メールの送受信ができないときには」のマニュアルをご覧ください。メールサーバーの中を確認してください。

確認時、メールサーバー内にメールが複数ある場合は、不要なものを削除してください。

6 メール送信形式の設定

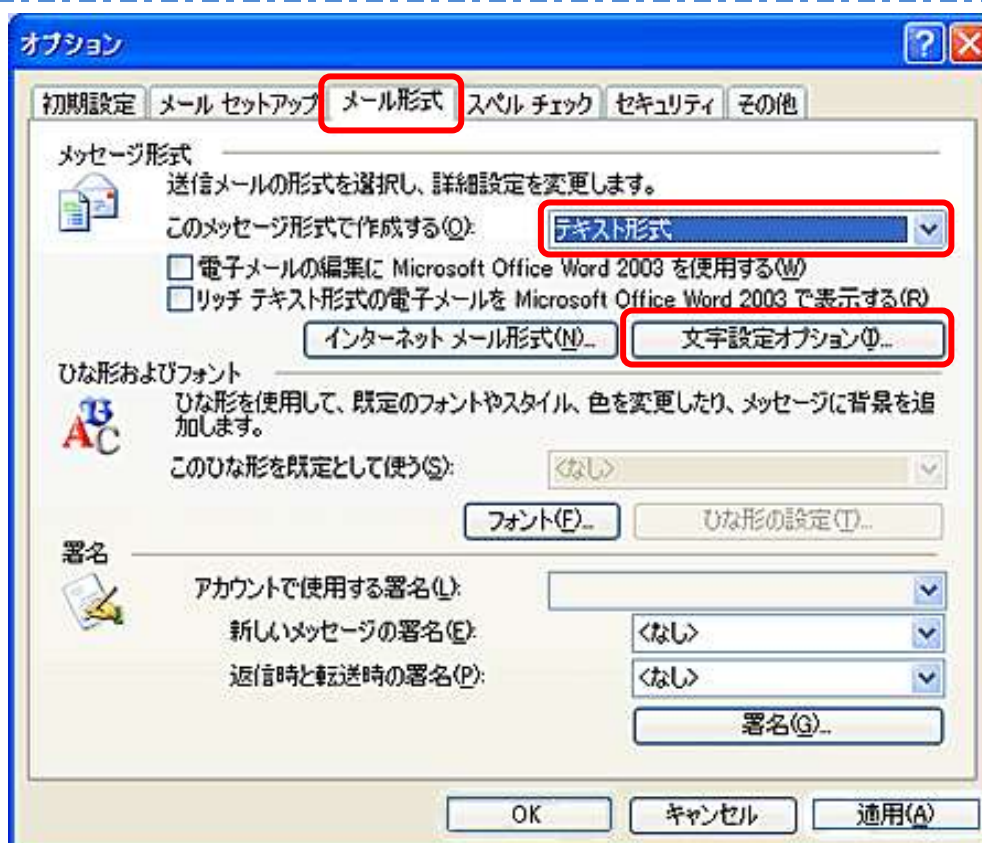
相手先によってはメールを読めない場合があるため、メール送信形式の設定を行っておくことをお勧めします。

設定手順1 オプション画面の呼び出し



Microsoft Outlook 2003 の起動画面から、[ツール(T)]→[オプション(O)]の順にクリックします。

設定手順2 メール送信形式の設定

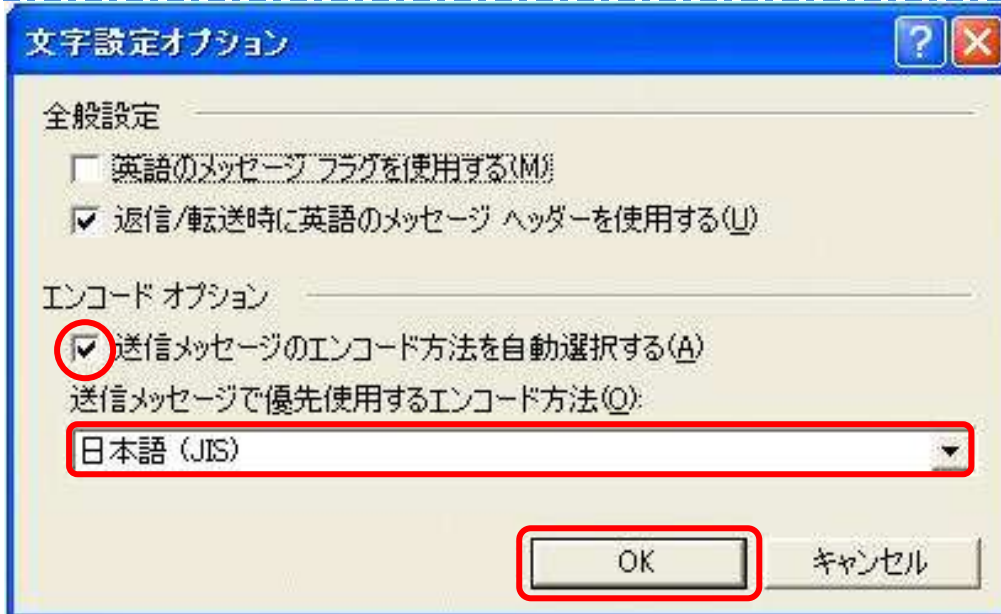


オプション画面の[メール形式]タブを選択します。

[このメッセージ形式で作成する(O)]の[テキスト形式]を選択します。

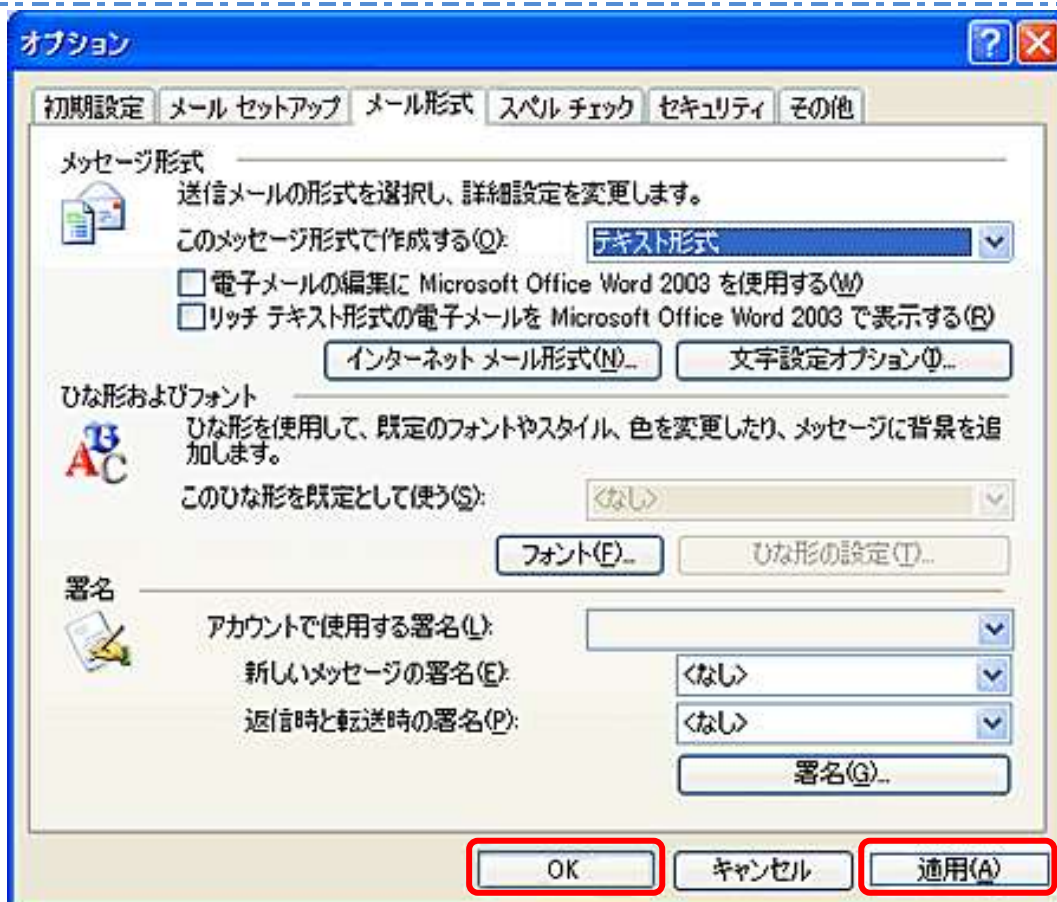
[文字設定オプション(I)]をクリックします。

設定手順3 文字設定オプション



エンコードオプションの[送信メッセージのエンコード方法を自動選択する(A)]にチェックを入れます。
[送信メッセージで優先使用するエンコード方法(O)]から[日本語(JIS)]を選択します。
[OK]をクリックします。

設定手順4 メール送信形式の設定の完了



オプション画面に戻るので、[適用(A)]→[OK]の順にクリックします。これで設定は完了です。